



Citrix#がセキュリティに関する IT企業の意識調査の結果を発表

調査結果から、世界中のIT企業が「働き方の未来」実現に向けてインテリジェントなゼロトラストモデルに移行していることが明らかに

本リリースは2021年5月11日米国で発表された[プレスリリース](#)の抄訳です。

フロリダ州フォートローダーデールー 2021年5月11日 # Citrix Systems Inc. (NASDAQ:CTXS) が実施した意識調査（パルスサーベイ）の結果から、世界中のIT企業が「働き方の未来」を実現するために、情報やデバイスのセキュリティを確保を目的とした従来のアプローチではなく、最新のアプローチを採用してセキュリティ課題を克服しようとしていることが明らかになりました。

従来型のセキュリティモデルは、社内リソースを守るために境界線を作るというシンプルなアプローチでした。しかし、アプリケーションのクラウド化が進み、場所やデバイスを問わず仕事ができるようになることで社内リソースへのアクセス方法がより複雑になり、従来型の境界型防御では守り切れなくなりました。今回のCitrixが行った意識調査の結果は、世界中のIT企業がこの状況を理解していることを裏付けています。Citrixの意識調査（パルスサーベイ）の結果の詳細につきましてはこちらをご参照ください。

最先端のアプローチ

Citrixの意識調査（パルスサーベイ）に回答した北米、欧州、中東、アフリカ、アジア太平洋地域のITエグゼクティブおよびマネージャーのうち、

- 64%が現在のVPN戦略からの移行を目指していると回答しました。
- 71%が代替としてゼロトラスト、クラウド型モデルを検討していると回答しました。

従業員エクスペリエンス（EX）が第一

また、従業員が企業や組織内で行われるあらゆる活動を通して体験することができる価値「従業員エクスペリエンス（EX）」が重要であることも明らかになりました。

- 調査対象者の97%が、「従業員エクスペリエンス（EX）」を今後の戦略に重要な影響を与えるものとして挙げています。
- 75%がデザインや実行を通じてユーザーエクスペリエンス（UX）の向上を目指していると回答しました。

Citrixの最高情報セキュリティ責任者（Chief Information Security Officer）であるフェルミン・セルナ（Fermin Serna）は、「いつでもどこでも、どのようなデバイスからでもリソースにアクセスできる世界では、システムをロックすることに重点を置いた従来のセキュリティモデルでは対応できません。これから必要なのは、組織や従業員が使用するすべてのツール、アプリケーション、コンテンツ、デバイスを、個人の好みや進化するワークスタイルに合わせ簡単な操作でカスタマイズできる、人に焦点を当てたインテリジェントなセキュリティアプローチです」と述べています。

セルナは、「ビジネスの革新と成長を実現するためには、従業員エクスペリエンス（EX）が不可欠であり、セキュリティはそれをサポートするものでなければなりません。今回の調査で明らかになったよう

に、経験豊富な企業はこのことを認識しており、アプリケーションや情報へのアクセスを文脈に沿った透明性の高い方法で提供し、従業員に不満を抱かせるのではなく、力を与えるようにセキュリティを進化させています」と述べています。

Citrix Secure Internet Access# - 現代の企業のセキュリティ要件を満たす、包括的でグローバルなクラウドセキュリティサービスです。セキュアウェブゲートウェイ、次世代ファイアウォール、CASB（クラウドアクセスセキュリティブローカー）、DLP、サンドボックス、AIによる攻撃検知などです。

Citrix Secure Workspace Access# - 管理されたデバイスや BYO デバイスからアクセスされる企業の Web アプリケーションや SaaS アプリケーションへのゼロトラスト アクセスを実現する VPN レスのソリューションです。

Citrix Workspace# の一部として提供される Citrix セキュア アクセス ソリューションにより、企業は以下のことが可能になります。

- すべてのクラウドおよびインターネットベースのアプリケーションと仮想デスクトップへのアイデンティティを意識したゼロトラスト アクセスにより、セキュリティと生産性を向上させます。
- 機械学習と人工知能を活用して、ユーザーの行動に関するリアルタイムの洞察を提供し、サイバーセキュリティの侵害を防止するプロセスを自動化します。
- 内蔵されたフォレンジックと、すべてのトラフィックとユーザーの行動に対する詳細な検索を使用して、特定のセキュリティインシデント、非定型のアクティビティ、およびポリシー違反を特定します。
- 10以上の脅威インテリジェンスエンジンを備えた100以上のグローバルポイントオブプレザンスを活用して、あらゆる場所であらゆる脅威を防御します。
- 一般的なクラウドやSaaSのプロパティ、デバイス、オペレーティング・システムを完全にカバーし、アクセス・セキュリティをカバーするためのギャップをなくします。

シノプシス (Synopsys, Inc.) の最高情報責任者 (CIO) であるスリラム・シタラマン氏 (Sriram Sitaraman) は、「当社は従来型のVPNソリューションを超えて、ゼロトラストセキュリティの概念のもと、企業が管理するデバイスやBYOデバイスを使って安全にインフラにアクセスできる環境を当社の従業員やパートナーに提供しています」と述べています。

シノプシスでは、同社のゼロトラストベースのセキュリティを実現するためにCitrixのソリューションを導入しています。Citrixは、クラウドで提供される完全なセキュリティスタックと、アイデンティティを意識したゼロトラストネットワークアクセス (ZTNA) を統合し、従業員の行動を妨げることなく保護するとともに、以下のサービスを含む完全なセキュアアクセスサービスエッジ (SASE) スタックを組み合わせた、強力なセキュアアクセスソリューションを提供します。

シタラマン氏は、「すべての企業アプリケーションへのアクセスを一元化することで、Citrixはアプリケーションのセキュリティを強化するだけでなく、従業員の総合的なエクスペリエンスも向上させました」と付け加えています。

Citrixのソリューションと、それによって実現するセキュリティ変革については、[こちら](#)をご覧ください。

#

<Citrix製品に関するお問合せ> <https://www.citrix.com/ja-jp/contact/form/inquiry/yoriko.obokata@citrix.com>

【ソーシャルアカウント】

- Twitter : https://twitter.com/citrix_jp
- Facebook : <https://www.facebook.com/CitrixJapan/>